

日付は空欄のままに
しておいてください

姫路市保育教諭確保のための資格等取得支援事業補助金交付申請書

年 月 日

（宛先）姫路市長

代表者の役職名（理事長等） も必ず記入してください	住所	姫路市〇〇町△△番地
	法人名	社会福祉法人 〇〇会
	代表者名	理事長 □□ □□
	電話番号(担当者)	079-〇〇〇-〇〇〇〇（ □□ ）

姫路市保育教諭確保のための資格等取得支援事業に係る補助金の交付を受けたいので、姫路市保育教諭確保のための資格等取得支援事業補助金交付要綱第6条の規定に基づき申請します。

施設名	〇〇こども園
補助年度	令和△年度
交付申請額	84,000 円
補助事業完了（予定）年月日	令和□年3月31日

【添付書類】

- ・収支予算書

収支予算書の「姫路市補助金」の額を転記してください。

【参考】補助金算出方法

（対象者全員の受講料等の合計）×1/2

⇒ 1,000 円未満切捨て

収 支 予 算 書（取得支援事業）

〇〇こども園

園名を記入してください

1 収入の部

科 目	予 算 額	説 明
姫路市補助金	84,000 円	
事業者（法人）自己資金	85,000 円	合計額から姫路市補助金を差し引いた金額を記入してください
姫路市補助金は、「2 支出の部」の合計額の2分の1の額を記入してください 【例】 $169,000 \text{ 円} \times 1/2 = 84,500 \text{ 円}$ （1,000 円未満切捨て）84,000 円が補助額		
計	169,000 円	★注意★ 必ず「2 支出の部」の計と金額が一致すること

2 支出の部

科 目	予 算 額	説 明
養成施設受講料（1人目）	80,000 円	氏名：姫路 花子
養成施設受講料（2人目）	89,000 円	氏名：姫路 太郎
対象者の氏名および受講に係る費用を各列に記入してください		
計	169,000 円	★注意★ 必ず「1 収入の部」の計と金額が一致すること

（注）収支の計はそれぞれ一致する。

姫路市保育教諭確保のための資格等取得支援事業実施計画書

令和 〇年 〇月 〇日

（宛先）姫路市長

住所 姫路市△町△番地
法人名 社会福祉法人 姫路
代表者名 理事長 兵庫 太郎
電話番号（担当者）079-〇〇〇-〇〇〇〇（△△）

施設名	〇〇こども園		
所在地	(〒670-〇〇××) 姫路市△町△番地		電話 (079) 〇〇〇-××××
幼保連携型認定 こども園の移行時期	・ 移行済 ・ 年度に移行予定		
受講者の氏名	フリガナ 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	生年月日	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日生 (〇〇歳)
取得対象の資格、免許	保育士資格 ・ 幼稚園教諭二種免許状		
養成施設名	△△△△大学		
受講期間	令和 △年 △月 △日 ～ 令和 □年 □月 □日 (受講開始日又は入学日 令和 △年 △月 △日)		
保育実習や面接授業期間	保育実習 2日、面接授業 2日、合計 4日		
受講に要した費用	入学料 10,000 円、受講料 70,000 円、合計 80,000 円		
保育士修学資金貸付事業等、 類似事業の貸付等の有無	保育士修学資金貸付事業等の類似事業の貸付等を 受けている ・ 受けていない		
受講者の資格等取得後1年以上の勤務予定の有無	有 ・ 無		
(備考) 幼保2年特例利用予定			

今年度中に受講修了・資格取得する
場合のみ補助対象

令和5年度から設けられた新たな特例
制度を利用して資格を取得する場合は
その旨を備考欄に記入してください。

※ 受講開始後、養成施設に在学していること

★受講に要する費用が確認できる書類について★
講習受講に係る費用がわかる書類を添付してくだ
さい。

- (例)・請求書や領収書（既に支払済の場合）
・資格取得講習を受講する大学等のホーム
ページ（募集要項等）の写し
・資格取得講習のパンフレット 等

勤務証明書（免許状取得支援事業用）

（宛先）姫路市長

作成日（～6月30日までの日付）を記入ください

下記の者は、令和 △年 △月 △△日現在、当法人の施設に勤務していることを証明します。

氏名	〇〇 〇〇
生年月日	昭 ・ 平 〇〇年 〇〇月 〇〇日
職種	保育教諭
勤務施設名	〇〇こども園
雇用形態	常勤 ・ 非常勤（週あたり 40 時間勤務）

※非常勤職員の場合、週 30 時間以上勤務する者が補助対象

上記で記入した日付と同じ日付をご記入ください

令和 △年 △月 △△日

設置者： 社会福祉法人 姫路会

代表者名： 理事長 兵庫 太郎

実務証明書（資格等取得支援事業用）

（宛先）姫路市長

下記の者は、当法人の施設において、下記の
とを証明します。

令和5年度から設けられた特例制度を利用
する場合は、要件を満たしていることが証
明できているかご確認ください。

【参考】幼保2年特例

3年かつ4,320時間以上の勤務経験に加えて幼保連携
型認定こども園での勤務が2年かつ2,880時間以上

勤務者氏名	〇〇 〇〇
勤務者生年月日	昭・平 〇〇年 〇〇月 〇〇日
勤務期間	平・令 〇〇年 〇月 〇日 から 平・令 〇年 〇月 〇日
実労働時間	△△△△ 時間
施設名	〇〇こども園（幼保連携型認定こども園）
認可等年月日	昭・平 〇年 〇月 〇日（認可外保育施設の場合は、設立年月日を記入）
施設所在地	姫路市△町△番地
電話番号	(079) -XXXX-XXXX

幼保2年特例を利用する場合は、施設類型が
わかるように（ ）書きで記載してください。

作成日（～6月30日までの日付）を記入ください

令和 △年 △月 △△日

現在勤務している施設（申請する施設）の
場合は押印不要です。

施設名： 〇〇こども園

証明者名（代表者名）： 理事長 兵庫 太郎

代表者
印

現在勤務している施設以外の施設での勤務経験を3年
かつ4,320時間に含める場合は、以前勤務していた施
設に証明をもらってください（押印必須）。
※ 複数の施設での勤務を合算する場合は、施設ごとに
この証明書を提出してください。

（かつ4,320時間以上）について、複数の施
設に実務証明書が必要です。